

# 現下の雇用失業情勢を踏まえた 労働行政体制の整備をめざす請願署名

年 月 日

紹介議員

請願人 住所

氏名

印

## 請 願 趣 旨

新型コロナウイルス感染症は、感染拡大を幾度も繰り返しいまだ終息していません。労働行政ではコロナ禍においても働く者の雇用と生活を守るため、雇用調整助成金や新型コロナウイルス感染症対応休業支援金に加え、小学校休業等対応助成金や業務改善助成金などの様々な助成制度の運用を担っています。今後もこれらに加えて助成金の不正受給対応や職場で感染症に罹患した労働者の労災補償給付など、さらに多くの施策を労働行政が担うこととなります。

一方、政府は「新しい資本主義」を掲げ、その柱として「人への投資と分配」を進める方針を示しており、働き方改革、最低賃金引上げ、就職氷河期対策、同一労働同一賃金などの施策の推進に加え、労働行政に対してさらなる施策が求められます。

しかしながら、労働行政の職場はこれまでの定員削減の結果、不十分な職場体制を強いられており、労働行政の職場におけるメンタル休職者は国家公務員全体の平均値を上回る結果となっています。

今後、新型コロナウイルス感染症によって疲弊した労働社会に対応し、上記の重要施策を力強く展開することによって労働者・国民の雇用の安定や労働条件の確保を図ることがますます重要となっています。そのため、これらの課題を担う労働行政体制の整備・強化を図ることが喫緊に求められています。

以上の趣旨に立って、私たちは次の請願を行うものです。

**全労働省労働組合(全労働)**

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2  
中央合同庁舎5号館18階

☎ 03-3502-6787

# 請 願 事 項

新型コロナウイルス感染症は、感染拡大を幾度も繰り返しいまだ終息していません。労働行政ではコロナ禍においても働く者の雇用と生活を守るため、雇用調整助成金や新型コロナウイルス感染症対応休業支援金に加え、小学校休業等対応助成金や業務改善助成金などの様々な助成制度の運用を担っています。今後もこれら助成金の不正受給対応や職場で感染症に罹患した労働者の労災補償給付など、さらに多くの施策を労働行政が担うこととなります。

一方、政府は「新しい資本主義」を掲げ、その柱として「人への投資と分配」を進める方針を示しており、働き方改革、最低賃金引上げ、就職氷河期対策、同一労働同一賃金などの施策の推進に加え、労働行政に対してさらなる施策が求められます。

しかしながら、労働行政の職場はこれまでの定員削減等の結果、不十分な職場体制を強いられており、労働行政の職場におけるメンタル休職者は国家公務員全体の平均値を上回る結果となっています。

今後、新型コロナウイルス感染症によって疲弊した労働社会に対応し、上記の重要施策を力強く展開することによって労働者・国民の雇用の安定や労働条件の確保を図ることがますます重要となっています。そのため、これらの課題を担う労働行政体制の整備・強化を図ることを求めます。

1. 政府の重要施策である働き方改革、就職氷河期世代への支援、同一労働同一賃金などの雇用・労働施策を充実させること。
2. 大幅に増加する行政需要に対応し、労働者・国民の権利保障を図るため、労働行政の体制整備を行うこと。

以 上

※氏名、住所の記入欄に「同上」「〃」は不可、住所は丁目、番地まで記入をお願いします。

氏 名	住 所
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県

【署名にご協力いただいた皆さまへ】ご記載いただいた住所・氏名については、国会への提出以外には一切使用しません。

全労働省労働組合